



衣川 宗介

## 『隕石は磁石につくか?』

昔、ある本を読んでいた時『隕石はすべて磁石につく』と記載されているのを覚えています。著書名も著者名も忘れてしまいましたが、長い間疑問として心に残っていました。本当に隕石は全て磁石につくののだろうか? ロシアに落ちた隕石は磁石につくののだろうか?

隕石には大まかに分けて3種類あります。鉄質隕石(隕鉄)・石鉄隕石(パラサイト)と隕石で、それぞれの比率は約5%・1%・94%とされています。隕鉄と石鉄隕石が磁石につくことは容易に考えられます。これまでに試した10ヶほどは皆磁石に強くつきました。しかし、地球の地殻と非常によく似た成分を持つ隕石がすべて磁石につくとは考えられません。意外なことに、JAXAの作った簡便な隕石の見分け方には『直径3~5mmの磁石を隕石に近づけてみます。磁石がつかなければ隕石ではありません。』こんな記事が記載されていました。

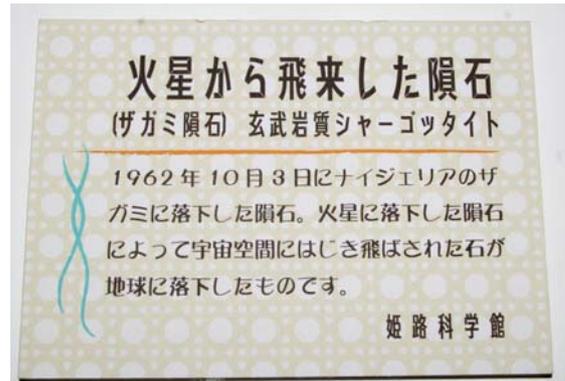
宇宙航空研究開発機構 宇宙教育センター (JAXA)

<http://edu.jaxa.jp/materialDB/downloadfile/78883.pdf>

手持ちの隕石が磁石につくことを確認しましたが、どうしても納得のいかない私は隕石や隕鉄を展示している姫路科学館へ電話をしました。『展示されている隕石が磁石につくか確かめさせて頂きたいのです。』快く了解を頂き9月28日の日曜日、開館と同時に受付に行き、担当の学芸員秋澤さんの名を告げました。青野館長さまと秋澤さんに案内され、4階の展示室『私たちの宇宙』へ向かいました。丸い三つの展示ケースに隕石、隕鉄などが展示されています。まず初めに比較的小さな隕石・隕鉄・石鉄隕石(パラサイト)が入ったケースを開けて頂き全てのを磁石で確認。アメリカ・コロラド州に1924年に落下した隕石のスライスしたものは磁石につきませんでした。次に大きなギベオン隕鉄が真ん中に置かれ断面が綺麗に磨かれウィドマンステッテンという幾何学模様が見えます。その手前には隕鉄製のナイフがあり、アメリカへ落ちた小さな隕鉄も展示されています。その右にガラスの筒に入った小さな隕石が見えます。火星から飛来した隕石と説明されています。この隕石は磁石に反応しませんでした。

☆ご協力頂きました姫路科学館の皆様ありがとうございました。

秋晴れの三連休、初日10月12日(土)新快速電車に乗り京都へ『石のふしぎ大発見展』を見に行きました。ロシアの隕石を売っていました。2ヶの隕石に磁石を近づけると磁石にぶら下がりました。この展覧会を主催している益富地学会館の方にお聞きしたところ、『隕石はほとんど磁石につきます。』との回答を頂いたので、『火星からの隕石の件を話したところ』『火星からのものは磁石につかないものが多いです。』やっと疑問が解消しました。



『鉄のふしぎ博物館』

鉄を見る目がかわりますよ。  
 ぜひお越しください。

カンポテルシエロ



来て! 見て! ふれて! ふしぎ体感

ホームページと電子メールをご利用ください。

URL <http://www2.memenet.or.jp/kinugawa/>  
<http://www.kanamono.co.jp/catena/ryou@memenet.or.jp>

むらの鍛冶屋



☆一年間のご愛読ありがとうございます!! 来年も宜しくお祈いします。